

CASBEE® 広島

(2010年ver.1)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称) 矢野西マンション	階数	地上14F
建設地	広島県広島市安芸区矢野西一丁目	構造	RC造
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員	156 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年5月 予定	評価の実施日	2014年1月31日
敷地面積	1,147 m ²	作成者	(株)ニューヒアプランニング 芳崎
建築面積	337 m ²	確認日	
延床面積	3,537 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.4 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-3 ライフサイクルCO₂ (温暖化影響チャート)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂ 排出量の目安で示したものです

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.4

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.1

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.3	スコア = 1.9	スコア = 3.2
設計の計画上特段に配慮した事項 住戸開口部に複層ガラスを採用。// LED等の高効率の機器の採用 // 節水タイプ水栓の採用 リサイクル材の使用 (二重床:パーティクルボード、洗濯機パン、外壁タイル) 躯体と仕上材が容易に分別可能 / 可能な限りCO ₂ の排出を削減。	設計の計画上特段に配慮した事項 / 駐車・駐輪スペースの確保。	設計の計画上特段に配慮した事項 住宅性能評価 劣化対策等級3を確保 外壁に磁器質タイルを使用 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される